

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師： 東北大学大学院歯学研究科口腔機能形態学講座
口腔システム補綴学分野
教授 佐々木 啓一 先生

2. 演題： 力と歯科補綴治療

3. 日時： 平成30年 2月 1日(木)17:00~18:00

4. 場所： 7号館2階 歯学科第2講義室

5. 要旨：

インプラントを支台とする治療を含め、いかなる補綴歯科治療においても、人工物である補綴装置が咀嚼力や咬合力を発揮することによって失われた機能が回復される。この時、補綴装置を介して歯根膜、顎堤粘膜、歯槽骨には力的な負荷が掛かる。そして時には、これら力によって骨の吸収などの何らかの生体反応が生じる。補綴歯科治療では、これら力の発現様相(バイオメカニクス)、さらには力による生体反応(メカノバイオロジー)を理解し、制御することが求められている。しかしながら未だ系統だった解答はない。

そこで今回の講義では、これらに関する私どもの一連の研究トピックス、研究成果を、日常的なクリニカルクエスチョンに答える形で再構成し提示する。すなわち実学である歯科補綴学研究の成果として、臨床へ還元することを試みたい。

連絡先： 三浦 宏之(岡田 大蔵)(摂食機能保存学分野 内線5521)